



2015年6月1日

News Release

サイバートラスト株式会社
ジャパンインテグレーション株式会社
スプリングフィールド株式会社
ソーラー・エナジー・ソリューションズ株式会社
株式会社ユビキタス
株式会社ラック

「セキュアドローン協議会」を設立
6月より実証実験を北海道旭川市、沖縄県にて開始



このたび、以下の6社共同で、今後様々な分野での利活用が期待されるドローン（無人航空機）の安心安全なシステム操作環境とセキュアなクラウドサービスの構築に向け、「セキュアドローン協議会」を本年6月1日に発足します。

- ・サイバートラスト株式会社
（本社：東京都港区、代表取締役社長：眞柄 泰利）
- ・ジャパンインテグレーション株式会社
（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：新田 純也）
- ・スプリングフィールド株式会社
（本社：東京都千代田区、代表取締役：春原 久徳）
- ・ソーラー・エナジー・ソリューションズ株式会社
（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森上 寿生）
- ・株式会社ユビキタス
（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐野 勝大）
- ・株式会社ラック
（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高梨 輝彦）

※五十音順

当協議会では、参加社各社が持つ、先端ドローン技術、セキュリティ技術、IoT クラウド/組込ソフトウェア関連技術、エネルギー管理システムといった ICT 関連技術の知見と経験を生かしてドローンの安心安全な操作環境及びデータ送信環境を確立し活用することを目的として、様々な活動を行ってまいります。

なお、協議会としての最初の取り組みを、6 月から北海道旭川市ならびに沖縄県にて精密農業におけるドローン利活用の実証実験を開始いたします。この実証実験では、先進事例となっている米国の精密農業での取り組みを参考にし、今後急速にインテリジェンス化する我が国の農業分野において、ドローンがどのように安全に利活用できるかを検証してまいります。

■ 北海道旭川市クラークホースガーデンでの実証実験ならびに体験教室開催の概要

1. 安心安全な操作環境の実証
2. 農産物(トウモロコシとイモ) の生育画像情報を安全にクラウドサービスに上げる実証
3. 生育画像情報の解析

6 月 5 日にクラークホースガーデンにて実験開始の開所式を開催いたします。この実証実験における課題分析をすることで、担い手農家の負担軽減と高付加価値農業の展開に取り組み、北海道農業の課題解決につなげてまいります。

また、本年 8 月には、ドローンの安心安全な操作の啓発活動として、当協議会の会長である春原久徳が講師を務め「安心安全 夏休み親子ドローン体験塾」を実施いたします。

本実証実験に関して、旭川市長 西川将人様より以下のコメントを頂いております。

本市は豊かな水資源と肥沃な大地・気象条件に恵まれ、稲作を中心に畑作、野菜、果樹及び畜産物等多様な農産物が生産され、我が国の「食糧基地・北海道」の農業を支える重要な役割を果たしております。

しかしながら、昨今の農業を取り巻く環境は、農業者の減少や高齢化、農産物の価格低迷など厳しい状況にあり、生産性の向上などにより安定した農業経営と持続可能な農業を確立することが重要となっております。

このため本市ではクリーン農業、農業生産工程管理（GAP）手法の導入などにより、安全・安心な農産物産地を目指すとともに、施設園芸においては、関係団体や農業者等と連携し、ICT 技術を活用した省力技術導入を推進し、生産性の向上や規模拡大の促進を図ろうとしているところです。

このような中、貴協議会が無人航空機（ドローン）の安心安全な操作環境やクラウドサービスの構築を確立すべく、本市において先駆的な実証実験を行っていただけることは誠に光栄であり

ます。また、これらの技術の実用化が図られることにより、日本における精密農業の普及促進が図られるとともに、農作業の省力化、収穫量及び品質向上の実現にもつながるものと期待しているところであります。

最後になりますが、本実証実験が実のある結果となること、そして貴協議会のますますの御発展を心からお祈り申し上げます。

旭川市長 西川将人

■ 沖縄県での実証実験概要

1. クラウドサービスでビックデータ化した育成データを農産物（稲、アセロラ）の育苗解析（病や生育状態）に適用
2. 昼夜のリアルタイム生体監視を応用した害獣動向解析（カピバラが野生化し害獣化）
3. 農作物育成に適した環境分析

■ セキュアドローン協議会について

設立年月日： 2015年6月1日

事務局：サイバートラスト・オフィス内

住所：東京都港区赤坂1丁目12番32号 アーク森ビル30階

会長	春原 久徳（スプリングフィールド株式会社）
理事	眞柄 泰利（サイバートラスト株式会社）
理事	新田 純也（ジャパンインテグレーション株式会社）
理事	森上 寿生（ソーラー・エナジー・ソリューションズ株式会社）
理事	佐野 勝大（株式会社ユビキタス）
理事	西本 逸郎（株式会社ラック）
事務局長	勝俣 喜一郎（一般社団法人青空市場ネットワークス）

ウェブサイト：<http://www.secure-drone.org/>

■ 「精密農業」とドローン

近年飛躍的な進展を遂げているドローン関連の世界市場は、現在中心であるホビー用や一部の業務用途から、精密農業、物流、監視、遠隔操作など適用範囲が広がり 2015年で44億ドル、2020年には110億ドル規模まで成長する^(*)ことが予測されています。一方では、セキュリティやプラ

イバシー、安全性確保のために技術的な成熟や法規制の整備が課題となっており、今後の市場成長に向けて単に機能の高度化のみならず、安心、安全な環境を確立することが急務となっています。また、ドローンを介した様々なデータを活用した IoT 時代の新しいサービスの確立のためにクラウドと連携するプラットフォームの必要性も唱えられるようになってきました。（*1：出展 調査会社フロスト&サリバン）

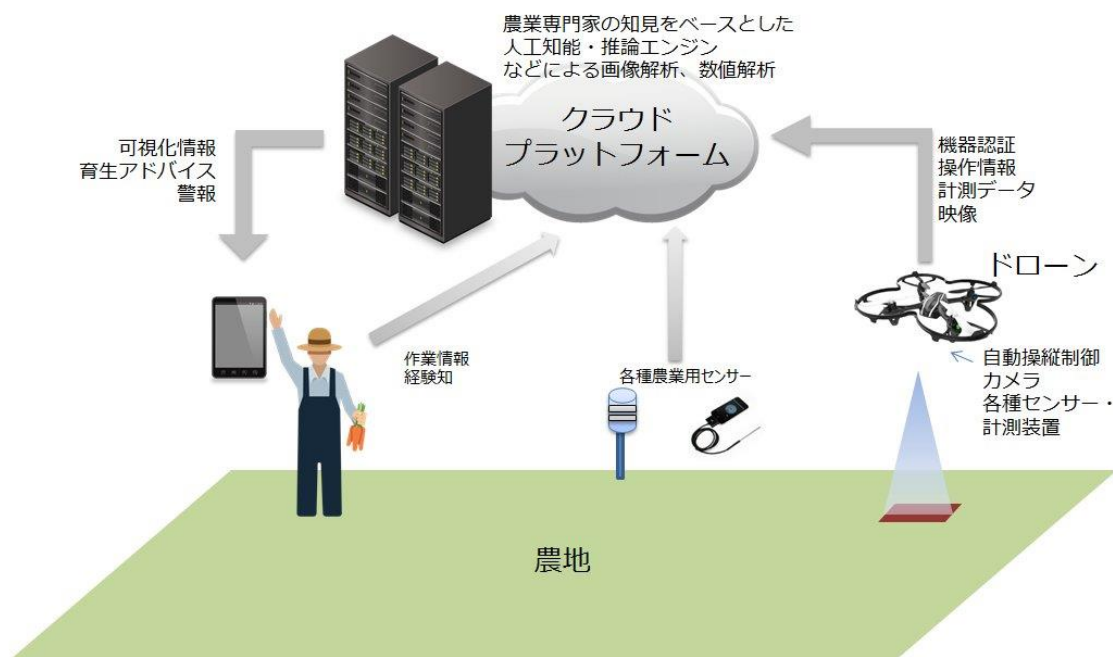
「精密農業」とは農地・農作物の状態を良く観察し、きめ細かく制御し、農作物の収量及び品質の向上を図り、その結果に基づき次年度の計画を立てる一連の農業管理手法（農林水産省）であり、米国などでは 2000 年代初頭より導入されている概念です。

世界の人口は 2050 年までに 96 億人を迎え、食糧・飼料の需要は現在の 2 倍になるという試算があります。日本の食糧自給率が 40 %と云われている一方世界に目を向けるとその自給率は 106 %と云われ、2025 年には 100 %を切ると云われています。斯様に世界的に食料需要が今後より急速に伸びていく中で、単位面積あたりの収穫量を増加させるニーズが顕在化しています。

農業のインテリジェンス化は、画像解析やリモートセンシングなどのツールを活用することで農場の状態情報のデータ化を行い、それを様々な視点・知見から分析することで、収穫量の増加や低農薬化、付加価値化などを実現するものであります。

米国では自動化・センシング化のツールとしてドローンが活用されており、調査の自動化や肥料量の分析、病気の診断と適切な農薬散布、灌漑などのメンテナンス費用の低減化などを実現することができ、米国連邦航空局（FAA）も、ドローンの農業活用には前向きな姿勢を見せています。

[協議会が目指す精密農業の概念図]



■ サイバートラスト株式会社について

サイバートラストは国内で最長の運用実績を持つ認証機関であり、日本初の商用電子認証局として 20 年以上にわたり電子認証サービスを提供しているセキュリティベンダーです。マルチ OS、マルチフォームファクターに対応した端末電子認証サービス「デバイス ID」は国内導入 No.1 の実績です。今後、利用形態や用途が拡大する IoT デバイスにおいても電子認証サービスを提供することで、利用者が、安心安全にサービスを受けられる社会の実現を目指します。

〒107-6030 東京都港区赤坂 1 丁目 12 番 32 号 アーク森ビル 30 階

TEL. 03-6234-3800 (代表) <https://www.cybertrust.ne.jp/>

■ ジャパンインテグレーション株式会社について

ジャパンインテグレーションは、2013 年 10 月に沖縄 IT 産業戦略による情報通信関連産業の急速な発展眺望と、電子認証マーケットの拡大に伴う公的 IT 案件等の新規ビジネスの獲得を目指し、継続的な成長と地元企業の強みを最大限に発揮できる沖縄に設立しました。ジャパン・クオリティーをアジアに展開すべく、沖縄県におけるセキュリティ事業をリードしていきます。

〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅 2 丁目 3 番 1 号 なは市民協働プラザ 408 号

TEL. 098-943-9674 <https://www.japan-int.com/>

■ スプリングフィールド株式会社について

スプリングフィールドは、ドローンの業務活用のコンサルタントやドローンの教習・講習会の企画・運営を行っており、運営をしている秋葉原のバラエティショップ「クリエイトミー」内で、毎週ドローン講習会を実施しています。

ドローン関連のコミュニティサイトでは日本最大級の「ドローンクラスター」(<http://www.facebook.com/drone.cluster>) の主宰を行っております。

「空の産業革命」と言われているドローンの、日本での普及および展開に力を注いでいます。

〒101-0021 東京都千代田区外神田三丁目 9 番 10 号 町田ビル 2 階

TEL. 03-6206-9859 <http://www.spring-f.jp/>

■ ソーラー・エナジー・ソリューションズ株式会社について

ソーラー・エナジー・ソリューションズ社は、2010 年 2 月に設立され環境・エネルギーに関連したソフトウェアサービスを開発・提供する企業です。現在、IoT&クラウドテクノロジーをベースに太陽光発電遠隔監視サービスを全国約 1,700 発電所に提供しています。今後、食とエネルギーの地産地消の実現に向けて、新たなソリューションサービスを提供します。

〒162-0814 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 1F

TEL. 03-6743-7750 <http://www.solar-energy.co.jp/>

■ 株式会社ユビキタスについて

ユビキタス社は、2001 年に創業された組込み機器向けを中心としたコンピュータソフトウェアの開発・ライセンスを行う企業です。ユビキタス社会において必要となる、ネットワーク関連(ホー

ムネットワーク関連・暗号技術を含む)、データベース、システムの高速度起動技術から IoT (Internet of Things) 時代に向けたクラウドプラットフォームまで、多数のソフトウェアとサービスを提供しております。他と差別化された製品群で、ユビキタス社会の要請に応えます。

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-21-1 明宝ビル 6階

TEL. 03-5908-3451(代表)

<http://www.ubiquitous.co.jp/>

■ 株式会社ラックについて

ラックは、1986年創業、1995年にいち早く情報セキュリティ事業を開始しました。サイバーセキュリティ分野のリーディングカンパニーとして、「脆弱性診断サービス」、「セキュリティ監視センターJSOC」、情報漏えい事故などの「緊急対応・支援」などを、「システム開発」では、「金融系の基盤システム開発」、「マーケティング・オートメーション支援」、「データ・アナリティクス」など、官公庁・企業・団体等のお客様に業界屈指のセキュリティ技術を駆使した、先端のITトータルソリューションサービスを提供しています。

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2丁目 16番 1号 平河町森タワー

TEL. 03-6757-0100 (代表)

<http://www.lac.co.jp/>

■ 本リリースに関するお問い合わせ

セキュアドローン協議会 / info@secure-drone.org

サイバートラスト / 広報担当：永来、藤井 press@cybertrust.ne.jp

ジャパンインテグレーション / 担当：松本 info@japan-int.com

スプリングフィールド / info@spring-f.jp

ソーラー・エナジー・ソリューションズ / info@solar-energy.co.jp

ユビキタス / <https://www.ubiquitous.co.jp/contact/>

ラック / pr@lac.co.jp